

観光客増加を目指す！

班員：五島優我 藤部雷雅
田野彩良 大久保葉月
指導者：宇都宮 正多

研究の背景

愛媛の観光客が減少しているため、
地域を盛り上げ観光客を増やしたいと考えた。

仮説

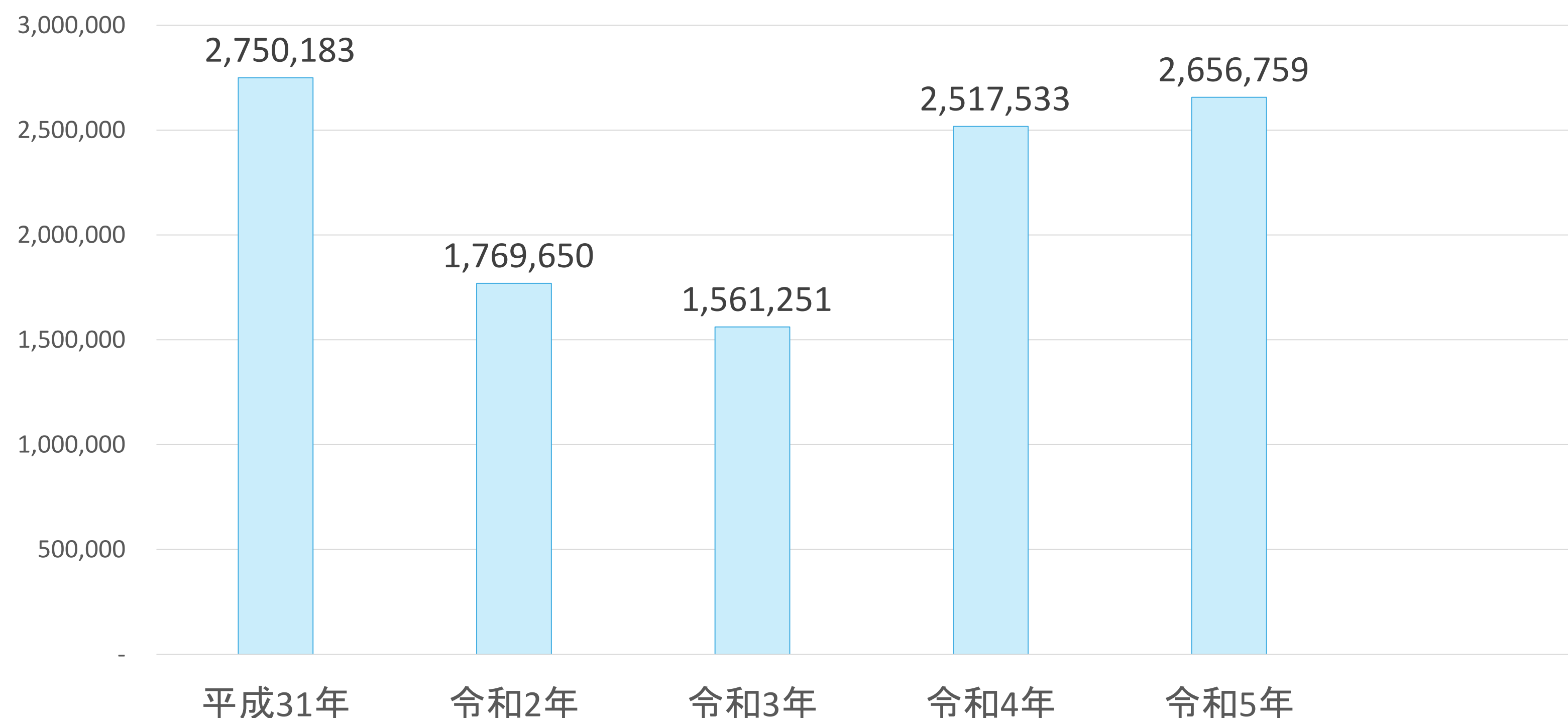
旬のみかんを皮ごと使った商品を作ることで、特産品を広めることもでき観光客増加に繋がると思ったから。

観光客の推移

回復してきているものの、コロナ禍以前よりは減少している。

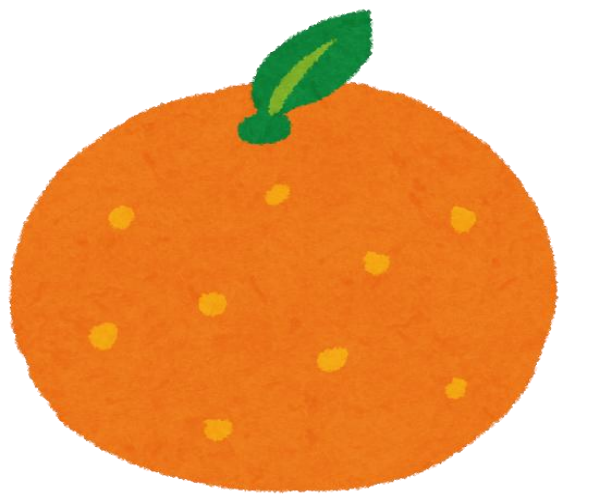


宇和島市の観光客の推移



きさいや広場を訪問してみて

- ・ 1番売れる商品 みかん
- ・ 来店数が多い年齢層 50～60代
- ・ 売り場に出さないみかんの基準
 - ➡ 形、見た目が悪い、汁が出ている
 - ➡ そのようなものは農家が回収してジュースなどに加工する
 - ➡ しかし皮は捨てられてしまう



みかんの活用方法

- ・ みかんを使用したお菓子
 - ➡ クッキー・オレンジット・ピューレ
- ・ みかんの効果を生かした商品
 - ➡ 入浴剤・化粧品類等

今後の予定と課題

- ・ 商品を実際に作ってみて改良する
- ・ どうしたらより多くの人に商品をPRできるか考える
- ・ 最終的な販売までの道すじを考える